

2019年4月入学生用 教職課程説明資料

(芸術学部)

1. 免許状の種類及び教科

学 科	免許状の種類及び教科
美 術 学 科 デ ザ イ ン 学 科	高等学校教諭一種免許状 (美術) 中学校教諭一種免許状 (美術)

2. 免許状取得資格

(1) 基礎資格と最低修得単位数

教育職員免許状を取得するための基礎資格は学士の学位を有すること。

その他に、教育職員免許法に定められた「大学における最低修得単位数」の科目として「教職に関する科目」、「教科に関する科目」、「文部科学省令で定める科目」の単位の修得が必要。単位数は次の通り。

免許状の種類	基礎資格	本学における最低修得単位数		
		教育の基礎的理解に関する科目科目等	教科及び教科の指導法に関する科目	文部科学省令で定める科目
高等学校教諭一種免許状 (美術)	学士の学位を有すること	24	35	12
中学校教諭一種免許状 (美術)		28	31	12

(2)教育の基礎的理解に関する科目等

★美術(高校) 認定学科：美術・デザイン

施行規則に定める科目区分等			授業科目	単位数	1年次		2年次		3年次		4年次	
科目	各科目に含めることが必要な事項	最低修得単位数			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
					教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。) 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	10	◎	○			
の道徳、相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法 総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法 教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。) 生徒指導の理論及び方法 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法 教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	8	◎			○		○				
関する実践科目	教育実習 教職実践演習	3 2	○					○	○		○	
計			23	24								

※◎○は必修科目

☆開講時期は、変更になることもあるので、時間割等で十分確認すること

☆○は4年次に教育実習に行くために3年次までに取得すべき必修科目

★美術(中学) 認定学科：美術・デザイン

施行規則に定める科目区分等			授業科目	単位数	1年次		2年次		3年次		4年次	
科目	各科目に含めることが必要な事項	最低修得単位数			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
					教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。) 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	10	◎	○			
の道徳、相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法 総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法 教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。) 生徒指導の理論及び方法 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法 教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	10	◎			○		○				
関する実践科目	教育実習 教職実践演習	5 2	○					○	○		○	
計			27	28								

※◎○は必修科目

☆開講時期は、変更になることもあるので、時間割等で十分確認すること

☆介護等体験7日間「社会福祉施設5日間、盲・聾・養護学校2日間」(中一種免許必修)

☆○は4年次に教育実習に行くために3年次までに取得すべき必修科目

(3) 教科及び教科の指導法に関する科目

★美術学科
「美術」

※ ○印の付いた授業科目は、免許取得上の必修科目である。

科目区分	各科目に含めることが必要な事項	最低修得単位数	授業科目	単位数	備考
				必修	
教科及び教科の指導法に関する科目	絵画 (映像メディア表現を含む。)	各項目についてそれぞれ1単位以上 高35単位 中31単位	○ 基礎デッサンⅠ	2	
			○ 基礎デッサンⅡ	2	
			色彩論演習	2	
			共通絵画実習Ⅰ(日本画)	2	
			日本画実習ⅠA(デッサン・写生)	8	
			日本画実習ⅠB(デッサン・写生)	8	
			日本画実習ⅡA(テーマ制作)	8	
			日本画実習ⅡB(テーマ制作)	8	
			日本画実習ⅢA(テーマ制作)	4	
			日本画実習ⅢB(テーマ制作)	4	
			日本画実習ⅣA(自由制作)	4	
			日本画実習ⅣB(自由制作)	4	
			共通絵画実習Ⅱ(洋画)	2	
			洋画実習ⅠA(デッサン・写生)	8	
			洋画実習ⅠB(デッサン・写生)	8	
			洋画実習ⅡA(テーマ制作)	8	
			洋画実習ⅡB(テーマ制作)	8	
			洋画実習ⅢA(テーマ制作)	4	
			洋画実習ⅢB(テーマ制作)	4	
			洋画実習ⅣA(自由制作)	4	
			洋画実習ⅣB(自由制作)	4	
			造形実習Ⅰ(版画)	2	
			造形実習Ⅱ(染色)	2	
			視覚造形実習ⅠA	6	
			視覚造形実習ⅠB	6	
			視覚造形演習A	2	
			視覚造形演習B	2	
			○ 西洋彫刻論	2	
			彫刻実習ⅠA(頭像・半身像制作)	4	
			彫刻実習ⅠB(頭像・半身像制作)	4	
			彫刻実習ⅡA(全身像制作)	6	
			彫刻実習ⅡB(全身像制作)	6	
			彫刻実習ⅢA(テーマ制作)	4	
			彫刻実習ⅢB(テーマ制作)	4	
			彫刻実習ⅣA(自由制作)	4	
			彫刻実習ⅣB(自由制作)	4	
			石膏技法実習A	1	
			石膏技法実習B	1	
			石彫実習	2	
			木彫実習	2	
			鋳造実習A	2	
			鋳造実習B	2	
			共通立体実習(彫刻)	2	
	デザイン (映像メディア表現を含む。)		○ デザイン概論	2	
	工芸		○ 工芸Ⅰ	2	☆

(3) 教科及び教科の指導法に関する科目

★デザイン学科
「美術」

※ ○印の付いた授業科目は、免許取得上の必修科目である。

科目区分	各科目に含めることが必要な事項	最低修得単位数	授業科目	単位数	備考
教科及び教科の指導法に関する科目	絵画 (映像メディア表現を含む。)	各項目についてそれぞれ1単位以上 高35単位 中31単位	○ 基礎デッサンⅠ	2	
			○ 基礎デッサンⅡ	2	
	色彩論演習		2		
	○ 映像表現論演習		4		
	彫刻		○ 西洋彫刻論	2	
	デザイン (映像メディア表現を含む。)		○ デザイン概論	2	
			デザイン領域論Ⅰ	2	
			デザイン領域論Ⅱ	2	
			プロダクトデザイン論	2	
			環境デザイン論	2	
コミュニケーションデザイン論演習		4			
デジタルデザイン基礎演習		4			
造形材料論演習		4			
デザイン発想論演習		4			
生活環境デザイン実習1		4			
生活環境デザイン実習2		4			
プロダクトデザイン実習1		4			
環境デザイン実習		4			
グラフィックデザイン論		2			
イラストレーション実習		4			
メディアデザイン実習		4			
クロスメディア総合実習	4				
マンガ史概論1	2				
マンガ史概論2	2				
マンガ表現演習1	4				
マンガ表現演習2	4				
マンガ表現演習3	4				
マンガ表現演習4	4				
工芸	○ 工芸Ⅰ	2	☆		
美術理論・美術史 (鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。)	日本美術史	4			
	○ 西洋美術史	4			
	○ 東洋美術史	4			
	○ 美術概論	2			
各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)	○ 美術科教育法Ⅰ	2			
	○ 美術科教育法Ⅱ	2			
	○ 美術科教育法Ⅲ	2	☆		
	○ 美術科教育法Ⅳ	2	☆		

☆「工芸Ⅰ」、「美術科教育法Ⅲ・Ⅳ」については、高一種免許取得のみの場合は、選択科目です。

(4) 文部科学省令で定める科目

文部科学省令で定める科目	最低修得単位数	本学の授業科目	単位数	備考
日本国憲法	2	◎日本国憲法	2	必修
体育	2	◎健康スポーツ教育Ⅰ	1	これら2科目より1科目選択・必修
		◎健康スポーツ教育Ⅱ	1	
		◎健康科学概論	2	必修
外国語コミュニケーション	2	◎イングリッシュコミュニケーションⅢ	2	必修
		◎イングリッシュコミュニケーションⅣ	2	
情報機器の操作	2	◎コンピュータ基礎実習	2	必修
計	8	計	11	